

中小企業新事業活動促進法に基づく

「経営革新計画」が承認されました！

～大同衣料株式会社・株式会社斎久～

本会では、中小企業経営力強化支援法に基づく経営革新等支援機関として、県内の中小企業・小規模事業者の経営革新を促進するため、「経営革新計画」の策定支援を行っています。

本号では、本会による支援を経て、平成28年4月28日付けで中小企業新事業活動促進法に基づく経営革新計画の承認を受けた大同衣料株式会社(大仙市)ならびに株式会社斎久(湯沢市)の取組内容についてご紹介します。

大同衣料株式会社

『アパレルOEMから小売業への新たな挑戦

～自社ブランド「RISSI JAPAN」の販路拡大を目指した

県内初の店舗新設による製版一体型事業～』

■これまでの経緯・課題

当社では、数年前よりメンズオーダースーツのオリジナルブランドを立ち上げ、ビジネスモデルの確立に向けて取り組んできました。

しかし、既存の営業形態では自社ブランドのターゲット層への製品PRの場が限られており、製品に日常的に触れる機会が非常に少ないことから、自社製品の売上拡大のためにはこれらの課題を解決する必要がありました。

■課題解決に向けた経営革新計画の内容

これまでは、本社内に併設した店舗以外は有さず、移動販売車による既存顧客や職場等への訪問を定期的に行い、売上の確保を目指してきました。

そこで、更なる新規顧客の開拓に向け、「自社店舗の新設による自社製品の販売展開」に着手し、当社の強みであるオリジナルブランドの製造技術を核に、企画から物流、販売、メンテナンスまでを一貫して行う「製版一体型事業」を確立させ、収益基盤を安定させることにより、業績の向上を目指します。

■今後の事業展開

当社が企業として存在し続け、労働集約型の地場産業を地域に残し続けることで雇用を維持していくためにも、お客様に満足いただける製品を提供しつつ高利益率の販売構造を実現しうる「製版一体型事業」の確立こそが当社の中長期的目標であり、これまで年月を掛けて取り組んできた事業の集大成とすべく、アパレルOEMから小売業への本格参入を図っていきたいと考えています。

【企業概要】

- 代表者 佐々木 祐太
- 所在地 大仙市角間川町字四上町7
- 業種 繊維製品製造業
- 資本金 10,000,000円
- 従業員数 165人

株式会社斎久

『資源循環システム確立事業』

■これまでの経緯・課題

当社は、再生資源の回収に加え、スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどの食品残渣等を廃棄物として収集しています。しかし、大半は焼却され残灰は埋め立て処分されているのが現状であり、焼却には大量の灯油や重油などを使用しなければならず、二酸化炭素の排出やコスト問題が発生するなど、抜本的な解決が課題となっています。

■課題解決に向けた経営革新計画の内容

食品由来の廃棄物を飼料化、堆肥化することにより資源の有効活用を図り、循環型社会の構築に貢献していくため、新規事業として「食品廃棄物の有効活用事業」に取り組むことにより、農業用肥料や飼料の原料確保と食品加工残渣の「資源循環システムの確立」を図り、当地域初となる廃棄物資源化プロジェクトの定着化を目指します。

■今後の事業展開

当社では、従来収集運搬のみであった食品廃棄物について、「適正処理すること+有効活用すること」を新たな事業として取り組むことにより事業の多角化を図り、経営全体の柱の一つとすることを目指すとともに、食品廃棄物の処理に苦慮してきた当社を含む業界全体の課題解決にも繋げていくこととしています。

【企業概要】

- 代表者 斎藤 久一
- 所在地 湯沢市駒形町字八面村尻19
- 業種 産業廃棄物収集運搬業
- 資本金 5,000,000円
- 従業員数 26人

本会では、平成28年度も県内の中小企業・小規模事業者が経営上の課題解決を図るための新製品の開発や生産、新サービスの開発・提供などに係る「経営革新計画」の策定から申請に至るまでの支援を積極的に行ってまいります。